

指定管理者の候補者の選定結果について

1 対象施設

青森県立自然ふれあいセンター（青森市浪岡大釈迦字沢内沢 1 - 1）

2 指定管理者の候補者名

青森県森林組合連合会（青森市松原一丁目 1 6 番 2 5 号）

3 選定理由

青森県立自然ふれあいセンター指定管理者審査委員会の審査の結果、青森県森林組合連合会が指定管理者として優れていると評価されたため、当該団体を指定管理者の候補者とする。

候補者の評価内容

- ・施設の設置目的を理解しており、提案のあった管理運営の基本方針は県が示した管理の方針に沿っている。
- ・施設の維持管理については、水準書に示した各項目を無理なく実施できると見込まれる。
- ・収支計画と事業計画について整合性と実現可能性が高く、安定的な運営が期待される。
- ・知的障害者の受け入れ、多彩なメニューの日曜観察会の開催など、広く県民が利用できる事業を提案している。
- ・類似施設の運営実績があり、当該施設と連携した事業提案がなされている。

4 申請者数

1 団体

5 選定の方法

(1) 審査基準及び配点

○ 選定基準 ・審査基準	配点
1 県民の平等な利用が確保されること。 ・施設の設置目的及び県が示した管理の方針 ・平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	15
2 施設の効用を最大限に発揮すること。 ・利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果 ・サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果 ・施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	30
3 施設の効率的な管理ができること。 ・施設の管理運営に係る経費の内容	15
4 施設の管理を適正かつ安定して行う能力を有していること。 ・収支計画の内容、適格性及び実現の可能性 ・安定的な運営が可能となる人的能力 ・安定的な運営が可能となる経理的基盤 ・個人情報 の 適 正 な 取 扱 い の 確 保 ・類似施設の運営実績	40
(合計)	100

(2) 審査方法

審査委員会において、審査基準に基づき、書類審査及びヒアリングによる審査を行った。

(3) 審査委員

- 委員長 名古屋 淳 (青森県環境生活部長)
委員 青木 智美 (公認会計士・税理士)
委員 関 智子 (青森大学大学院准教授)
委員 八戸 良城 (青森県環境生活部次長)
委員 岡田 稔 (青森県自然保護課長)

(4) 審査の経過

- 平成22年 6月 4日 第1回審査委員会 (審査基準等の決定)
平成22年 9月17日 第2回審査委員会 (ヒアリング及び審査)